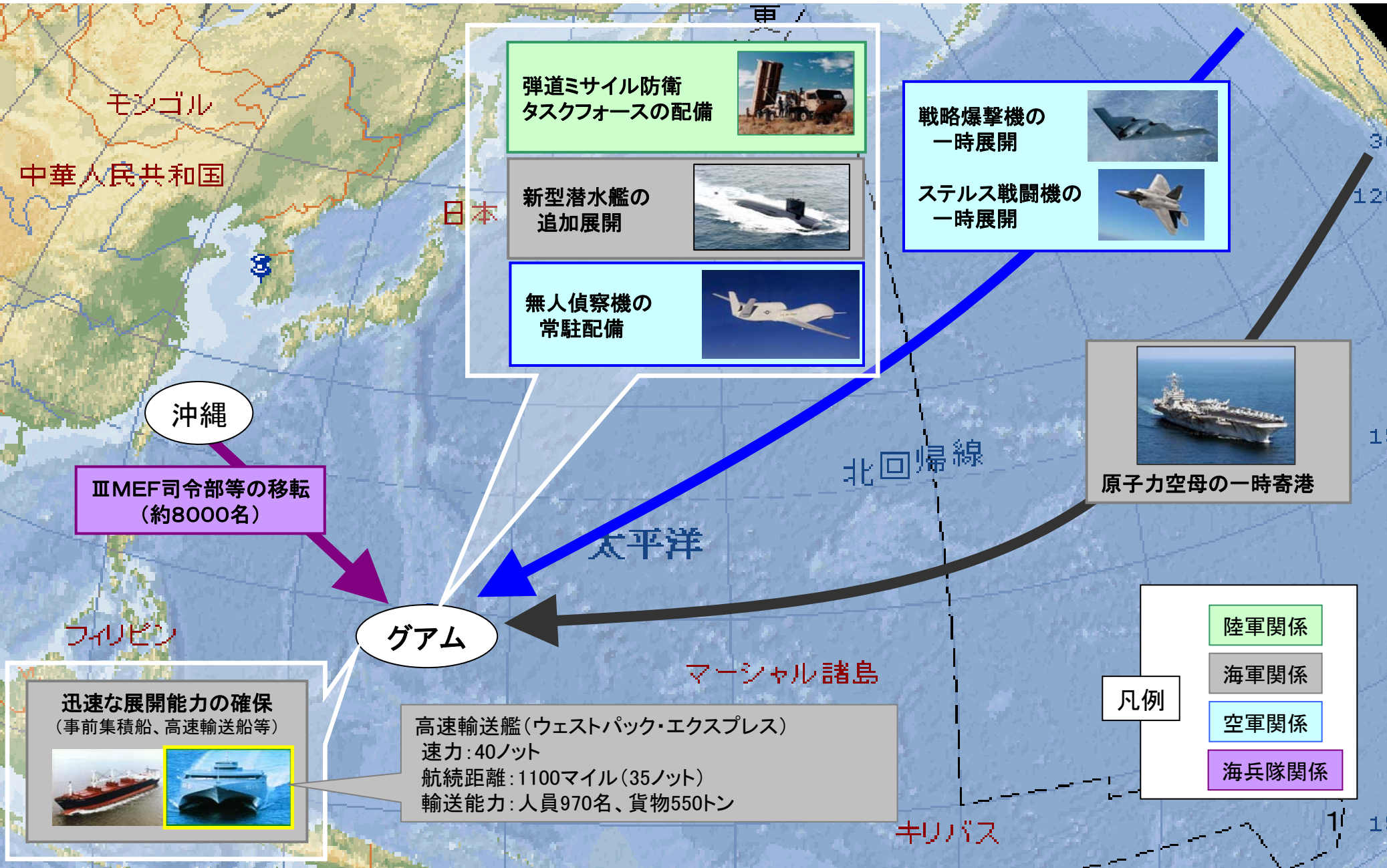


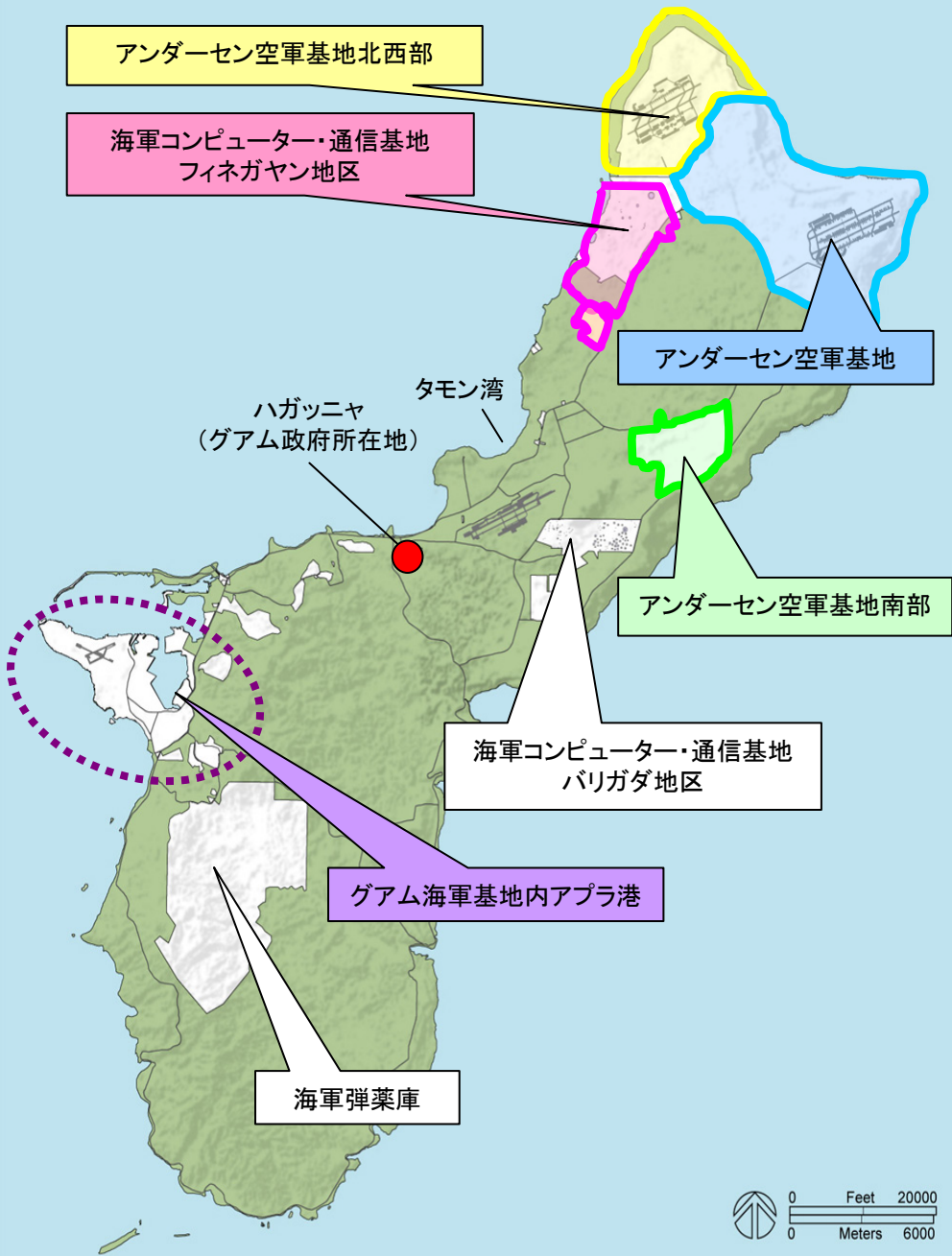
ロードマップ合意に基づく  
在沖米海兵隊のグアム移転について

平成 22 年 2 月  
防 衛 省

# グアムに関連する米軍の態勢見直しの全体像



# グアム島の主要施設配置計画



- 司令部機能、隊舎、生活関連施設等  
→ 海軍コンピューター・通信基地フィネガヤン地区
- 家族住宅等  
→ 海軍コンピューター・通信基地フィネガヤン地区及びフィネガヤン南部
- 海兵隊訓練地区(実弾射撃を含む)  
→ アンダーセン空軍基地南部 等
- 航空機能  
→ アンダーセン空軍基地 北部ランプ
- 海兵隊支援施設等  
→ グアム海軍基地内アプラ港

※施設配置計画は、概念的(notional)なものであり、今後変更があり得る。

## 在沖米海兵隊のグアム移転に係る合意

### ～ 新たな安全保障環境を踏まえた日米同盟の方向性について協議 ～

- ・2005年 2月 「2+2」共通戦略目標(第1段階)
- ・2005年10月 「2+2」役割・任務・能力(第2段階)  
在日米軍の兵力構成見直し(第3段階)

### ・2006年 5月 「2+2」「再編の実施のための日米ロードマップ」

(「再編の実施のための日米ロードマップ」より抜粋)

1 沖縄における再編

(b) 兵力削減とグアムへの移転

- 約8000名の第3海兵機動展開部隊の要員と、その家族約9000名は、部隊の一体性を維持するような形で2014年までに沖縄からグアムに移転する。移転する部隊は、第3海兵機動展開部隊の指揮部隊、第3海兵師団司令部、第3海兵後方群(戦務支援群から改称)司令部、第1海兵航空団司令部及び第12海兵連隊司令部を含む。
- 第3海兵機動展開部隊のグアムへの移転のための施設及びインフラの整備費算定額102.7億ドルのうち、日本は、これらの兵力の移転が早期に実現されることへの沖縄住民の強い希望を認識しつつ、これらの兵力の移転が可能となるよう、グアムにおける施設及びインフラ整備のため、28億ドルの直接的な財政支援を含め、60.9億ドル(2008米会計年度の価格)を提供する。米国は、グアムへの移転のための施設及びインフラ整備費の残りを負担する。これは、2008米会計年度の価格で算定して、財政支出31.8億ドルと道路のための約10億ドルから成る。

# グアム移転に伴う施設・インフラ整備にかかる経費の内訳

事業内容		財源	金額	
日本側の分担	司令部庁舎 教場 隊舎 学校等生活関連施設	財政支出 (真水)	28.0億ドル (上限)	
	家族住宅	出資	15.0億ドル	25.5億ドル
		融資等	6.3億ドル	
		効率化	4.2億ドル	
	インフラ (電力、上下水道、廃棄物処理)	融資等	7.4億ドル	
計		60.9億ドル		
米国側の分担	ヘリ発着場 通信施設 訓練支援施設 整備補給施設 燃料・弾薬保管施設 などの基地施設	財政支出 (真水)	31.8億ドル	
	道路(高規格道路)	融資 又は真水	10.0億ドル	
	計		41.8億ドル	
総 額			102.7億ドル	

※1 事業内容については計画段階における見積もりに基づくものであり、金額やスキームについては、今後変更があり得る。

※2 日本側の金額は総額に占める割合でコミットしたのではなく、施設やインフラの所要に基づき経費を分担するもの。

経費については、今後、さらに事務的に精査される。日本側の財政支出(真水)は、協定上、「合衆国の2008会計年度ドル」(当該年度におけるドル・ベースでの購買力を基準に換算した実質価格)で28億ドルを上限。

※3 家族住宅は、「効率化」の4.2億ドルにより、実質的には25.5億ドルから21.3億ドルに減額。

※4 出資や融資等は、米国が支払う家賃や使用料により将来回収される。

※5 沖縄からグアムへの海兵隊移動経費やグアムにおける海兵隊の活動経費は、総額102.7億ドルに含まれない。

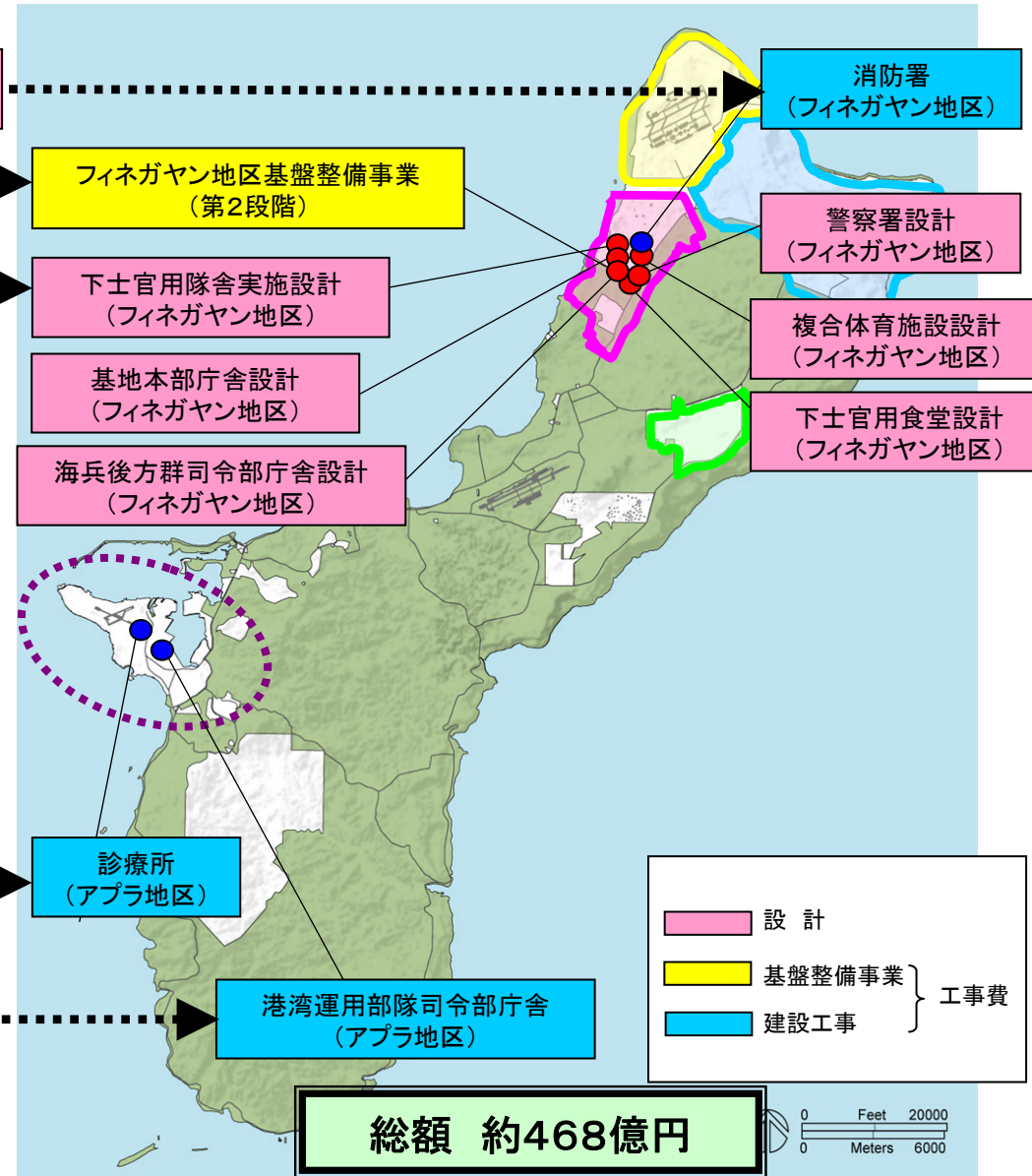
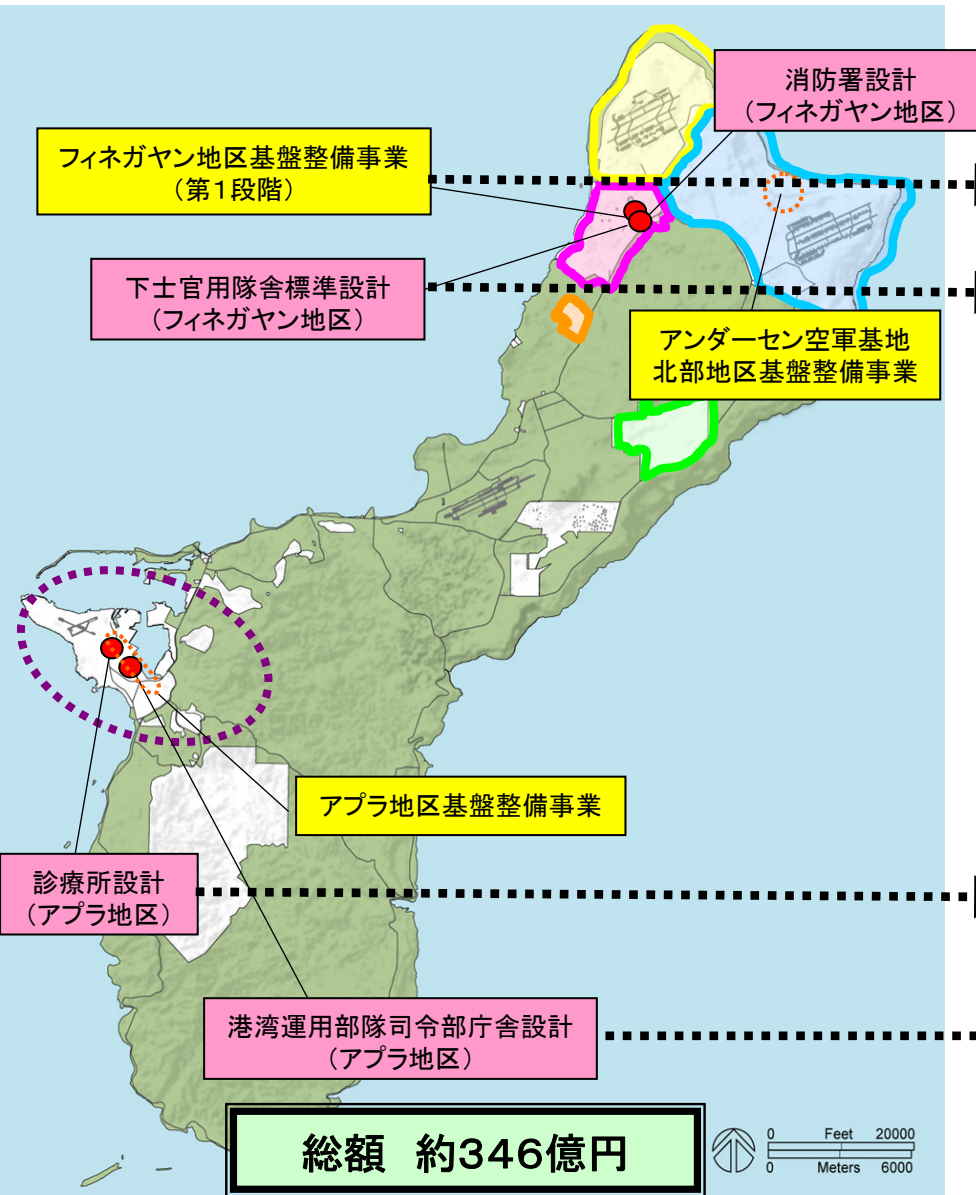
※6 日米双方の財政支出(真水)は、基盤整備事業を含む。



# 平成21年度・22年度の「真水」事業の内容

## 平成21年度予算における「真水」事業の内容

## 平成22年度予算案における「真水」事業の内容



# 2010米会計年度、2011米会計年度におけるMILCON(米側軍事建設)事業

## 2010米会計年度予算におけるMILCON事業の内容

### アンダーセン空軍基地北部地区

- ・駐機場整備事業(第1段階)
- ・ユーティリティ整備事業(第1段階)

### アクセス道路改修事業

### アプラ地区

- ・埠頭改修事業(第1段階)
- ・軍用作業犬施設の移転事業

総額 約3億ドル(約309億円)



(為替レート:1ドル=103円)

## 2011米会計年度予算案におけるMILCON事業の内容

### アンダーセン空軍基地北部地区

- ・駐機場整備事業(第2段階)
- ・ユーティリティ整備事業(第2段階)

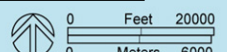
### フィネガヤン地区基盤整備事業(第1段階)

### アクセス道路改修事業

### アプラ地区

- ・埠頭改修事業(第2段階)

総額 約4.52億ドル(約425億円)



(為替レート:1ドル=94円)